

## 実際に起こったスマホを使ったいじめの例

小学5年生女子Aが6年女子BとCから嫌がることを強要され、その様子をスマートフォンで動画撮影されました。6年生教室での関係児童らの会話から学級担任が認知し発覚。

BとCは面白い動画を集めることを目的にしていたことを認めました。動画のデータは、BとCが所属する無料通話アプリのグループ内（BとCのほかに2人）で送受信されていたが、ほかのSNSなどには拡散していませんでした。



## こんなトラブルに巻き込まれることも…

〇〇ちゃんの話っていつもおもしろくない



Dさんは仲良しグループのトーク画面で、メッセージの最後に「？」をつけ忘れたまま送信。そのことに気が付かず、お風呂に入ってしまった。

お風呂からあがると、「ひどい！」などのメッセージが。誤解を解こうとしても反応がありません。Dさん以外のメンバーは別グループを作り、Dさんを仲間から外してしまいました。



check!

### 1 誤解を与えないために

文字の会話は、「？」と「！」で意味が真逆になることも。記号やスタンプ、顔文字で、気持ちが正しく伝わる工夫をすることが大切です。

### 2 速くて複雑な会話だから

グループトークはテンポが速く、途中参加をすると、流れをつかむのは至難の業。曖昧なままだり取りをするともトラブルに発展することも。

### 3 ムカッ！イラッ！としたら

会話の中で嫌な気持ちになっても、感情をすぐにぶつけず、一呼吸しましょう。文字だとケンカになりそうなら、電話で話すのもOK。

## まずは家庭内でルールを考えてみませんか

子どもの安全のために保護者がネット利用環境を整えてあげることを「ペアレンタルコントロール」といい、その代表に携帯電話会社が提供する「フィルタリング（有害情報などへのアクセスを制限する機能）」サービスがあります。また、年齢や環境に応じて家庭内で話し合い、ルールをつくることも大切です。

まずは、例を参考に家庭内でのルールを話し合ってみませんか？

### 小中学生向けの家庭内でのルールの例

- ☑ 学校がある日のスマートフォンの利用時間は\_\_：\_\_まで、休みの日は\_\_：\_\_まで。それ以降にどうしても使う必要があるときは、隠れて使わず相談しましょう。
- ☑ 公共の場では、ルールやマナーを守りましょう。（歩きスマホや音楽を聴きながらの自転車走行など）
- ☑ 自分はもちろん、友だちや知り合いの個人情報に関する書き込みをしないように気を付けましょう。
- ☑ 他人を傷つけたり、侮辱したりするような投稿をしてはいけません。
- ☑ トラブルに巻き込まれたときや、その可能性があるときは必ず相談しましょう。



◀ SNS 利用ガイドライン・家庭内ルール作成のすすめ（安心ネットづくり促進協議会ホームページ）



安心・安全なインターネット利用ガイド（総務省特設サイト）

ながらスマホ、食事中に画面を見るなど、子どもにまねされたら困る行動を目の前でしていませんか？  
子どもの目がある時間帯は、保護者が子どもに守ってほしいことのお手本を示すことも大切です。

コチラも check!



## [特集] 高校生記者と考えよう！

# 小学生とSNSとの上手な付き合い方



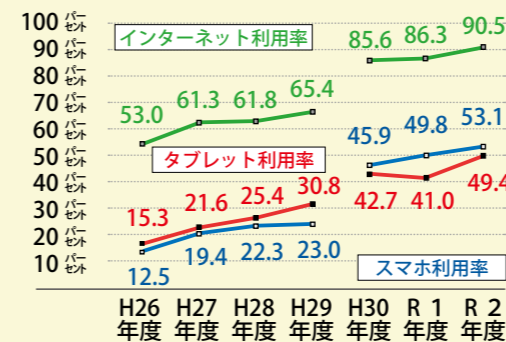
小林秀峰高校3年 高辺 彩未さん

小林市役所へ職場体験へ来た小林秀峰高校3年生の高辺彩未さんは、小学生の間でSNSを使ったいじめが増加していることが気掛かり。

インターネットやスマートフォンは安全に正しく使えばとても便利な一方で、事件や犯罪に巻き込まれるきっかけになったり、誹謗中傷やいじめの温床になってしまう場合もあります。

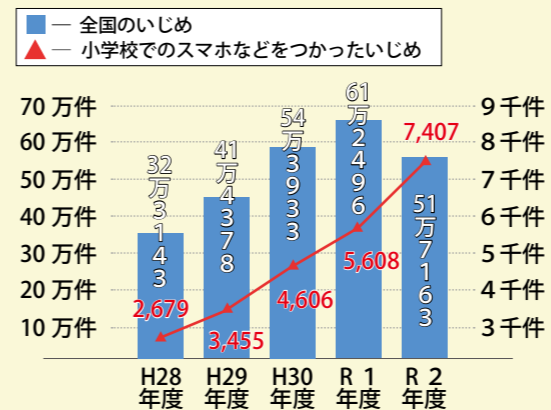
子どもを被害者・加害者にしないためにも、高校生記者の高辺さんと一緒に、デジタル機器やSNSとの上手な付き合い方を考えてみましょう。

【表Ⅰ】小学生のインターネット利用状況



※内閣府「令和2年度青少年のインターネット利用環境実態調査結果（速報）」から作成  
※設問の変更により平成29年度以前と平成30年度以降は単純比較できない

【表Ⅱ】全国のいじめ件数と小学校のパソコン・スマホなどを使ったいじめ件数



※文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果」から作成

スマホなど普及で青少年のネット利用率が上昇

スマートフォンやタブレットなどの普及により、青少年のインターネット利用率が年々上昇しています。小学生についても同様で、令和3年に公表された内閣府の調査では、スマートフォンでインターネットを利用した小学生は全体の53・1割、タブレットは49・4割にのぼっています。（表Ⅰ）

また、同調査では、何らかの機器でインターネットを利用している小学生のうち、41・6割の児童がコミュニケーションに利用していると回答しています。小学校でパソコンやスマホを使ったいじめが増加

そのうち小学校では、42万897件のいじめが発生。「パソコンや携帯電話などを使ったいじめ」は1万8870件発生しています。次のページでは、生活の中で利用が一般的になったメッセージアプリで実際に起こったいじめやトラブル事例、家庭でのスマートフォン利用について一緒に考えてみましょう。